

# 内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)と治療の看護ケアマップ

ID @PATIENTID

患者名 @PATIENTNAME

月/日	/	/	/	/	/
経過	当日検査前	当日検査後	治療1日目	治療2日目～	退院日
達成目標	◇検査の必要性和合併症が理解でき、安全に治療を受けることができる	◇安静や飲水制限が守れる ◇腹痛・吐き気などの異常を医療者に伝えることができる	◇食事制限が守れる ◇検査治療後の方針が決定されている		◇不安なく退院できる
観察	体温・血圧・脈拍などを測定します。尿量・腹部の症状を観察します。チューブを挿入した場合は胆汁の流出を観察します。尿と便の回数と色を確認します。				
安静度		治療後の採血結果により安静度の指示が出ます。			
食事	朝から欠食になります。	欠食です。 治療後の採血結果で飲水の許可が出ます。 	医師の指示により脂肪分の少ない食事が始まります	希望により管理栄養士から栄養指導を受けられます。 	脂っこいものは避けてください
清潔			身体を拭くタオルを配ります		
排泄		ベッド上で排便や排尿をしていただきます 採血結果によってはトイレ歩行的許可が出ます	医師の指示により尿量を測定する場合があります。		
治療・処置	医師の指示により点滴を行います。 				
薬剤	常用薬を確認します。 				
検査		治療後医師の指示があれば2～3時間後に採血をします	指示があれば採血を行います。		
患者様及びご家族への説明	入れ歯や指輪・時計などの貴金属類ははずして下さい 検査前に青い検査衣に着替えて頂きます 治療中、家族の方は待合室で待機してください  同意書をお持ちの方は看護師に提出お願いします	主治医より治療結果について説明があります  痛み・吐き気・発熱などあれば、看護師にお知らせ下さい			【退院後の生活について】 決められた外来受診日に受診して下さい  

年 月 日 市立四日市病院( 病棟)